

登記の目的別の 入力例

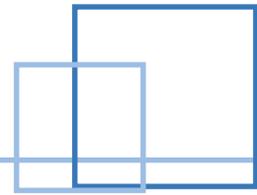


登記の目的別の入力例を
簡単なサンプルを用いて
解説します。

※解説内容がオプションプログラムの
説明である場合があります。
ご了承ください。

TREND REG/C

The logo for TREND REG/C features the word "TREND" in a dark blue, sans-serif font. To its right is the word "REG/C" in a larger, light blue, sans-serif font. A stylized graphic of a blue sphere with radiating lines is positioned above the "G" in "REG/C".



登記の目的別の入力例

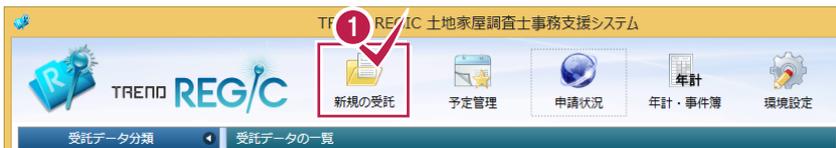
1. 土地分筆登記	1
1-1 受託データを作成する	1
1-2 事件データを作成する	2
1-3 登記申請書を作成する	6
2. 土地地目変更登記	8
2-1 受託データを作成する	8
2-2 事件データを作成する	9
2-3 登記申請書を作成する	12
3. 土地地積更正登記	15
3-1 受託データを作成する	15
3-2 事件データを作成する	16
3-3 図面を取り込む	19
3-4 登記申請書を作成する	20
4. 土地合筆登記	23
4-1 受託データを作成する	23
4-2 事件データを作成する	24
4-3 登記識別情報提供様式を作成する	28
4-4 登記申請書を作成する	31
5. 土地分合筆登記	35
5-1 受託データを作成する	35
5-2 事件データを作成する	36
5-3 登記識別情報提供様式を作成する	40
5-4 登記申請書を作成する	43
6. 仮換地の建物表題登記	47
6-1 受託データを作成する	47
6-2 事件データを作成する	48
6-3 登記申請書を作成する	50

1 土地分筆登記

受託データ、事件データを作成して、土地分筆登記の申請書を作成する操作を解説します。
ここでは、[登記の目的ウィザード]で作成します。

1-1 受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。ご依頼内容には、分筆前の物件情報を入力します。



1 [新規の受託]をクリックします。

2 [ご依頼内容]で「土地」を指定し、[分筆]のチェックをオンにします。

3 分筆前の申請地所在、地番を入力します。

4 [所有者の情報]をクリックします。

5 所有者氏名、所有者ご住所を入力します。

6 [新規登録を行い受託データ編集へ]をクリックします。

メモ

法務省の申請様式を使用する場合は、[マスター管理]の[登記目的と添付情報など]で[使用する様式]を「法務省の申請様式を使用する」に変更してください。

1-2

事件データを作成する

事件データを作成して、[登記の目的]を選択し、所在、地番を確認します。



1 [新規事件作成]をクリックします。



2 [土地]をクリックします。



3 [登記申請の情報]をクリックします。

4 [登記の目的]で「通常の分筆登記」が選択されていることを確認します。

5 [登記の目的ウィザード]をクリックします。



登記情報を設定します

登記の目的を設定します

登記の目的を選択してください

6 登記の目的 通常の分筆登記

申請地（元地）は以下の通りです

所在 福井県福井市高木中央二丁目

地番 3503番

7 申請地（元地）に新しい地番を登録する

不動産番号

申請地の情報を入力してください

8 公簿地目 宅地 公簿面積 246.00 m² 【変更前】

現況地目 現況地積 0.00 m² 【変更後】

【次へ】 ボタンをクリックし 9 【分筆新地】 を登録します

次へ(N) 中止(ESC)



登記情報を設定します

分筆新地を設定します

何筆に分筆しますか？

10 福井市高木中央二丁目3503番 を 2 筆に分筆する

分筆地の地番を登録してください

分筆地の地番（新地）を登録してください。 公簿面積：246.00 m²

11 地番 3503番2 現況地積 122.78 現況地目 宅地

12 残地番 3503番1 現況地積 123.22 現況地目 宅地

【次へ】 ボタンをクリックして 13 許可 の設定を行います

戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)



登記情報を設定します

登録免許税を設定します

以下の登記が行われます

14 分筆地の登録 2 筆 × 1000 = 2,000 円

合筆地の登録 0 筆 × 1000 = 0 円

登録免許税を入力してください

15 登録免許税合計額 金 2,000 円 登録免許税の内訳を入力

免除又は軽減の根拠条項 ※ 登録免許税が免除または軽減される場合には、その根拠条項を入力してください。

【次へ】 ボタンをクリックし 16 付帯 の設定を行います

戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)



- 6 [登記の目的]で「通常の分筆登記」が選択されていることを確認します。
- 7 ここでは[申請地(元地)に新しい地番を登録する]のチェックをオンにします。
- 8 元地の地目を選択して、面積を入力します。
- 9 [次へ]をクリックします。
- 10 分筆数を入力します。
- 11 分筆地(新地)の地番名、面積を入力します。
- 12 残地の地番名を入力します。
- 13 [次へ]をクリックします。
- 14 登記の内容を確認します。
- 15 登録免許税を確認します。
- 16 [次へ]をクリックします。

登記情報を設定します

添付情報を設定します

ヘルプ(H) 中止(ESC)

登録される書類の添付方法を設定します

17 【添付情報に登録する書類】 添付方法を設定してください

書類種別	書類ファイル名	添付方式
代理権限証明情報	土地委任状(汎用)TYPE1.xls	特例方式
登録免許税納付用紙	登録免許税納付用紙TYPE1.doc	指定なし
内訳表(特例方式)	書面により提出した添付情報の内訳表TYPE1	指定なし

18 【完了】 ボタンをクリックして確定します。登記申請書が設定内容で再構築されます。

戻る(B) 完了(E) 中止(ESC)



土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

ヘルプ(H) 中止(ESC)

設定カテゴリ

- 事件の情報(I)
- 18 登記申請の情報(R)
- 申請人(L)
- 代理人など(Q)
- 書類の初期設定(S)

登記申請の情報を設定します

登記の目的と基本情報

登記の目的 通常の分筆登記

申請年月日

不動産番号

所在地 福井県 福井市高木中央二丁目

地番 3503番

申請方法を設定します

申請方法 オンライン申請 特例方式を採用 不動産登記令第13条を採用

特例方式 持参 送付 未定

登記の目的に關して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(P) 次の設定項目へ(N)

土地の事件データを新規に作成します(Q)



土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

ヘルプ(H) 中止(ESC)

設定カテゴリ

- 事件の情報(I)
- 登記申請
- 19 申請人(L)
- 代理人など(Q)
- 書類の初期設定(S)

申請人の情報を設定します

申請人

申請人の登録を行います。登録された内容は登記申請書に反映されます。先頭の申請人(青枠表示)は、この事件の代表の申請人として登録されます。

20 申請人を登録してください

新規登録 選択登録 持分入力 選択変更 当事者編集 上へ 下へ 削除

住所 福井市高木中央1丁目2501番地

氏名(名称) 所有者 一郎

被相続人 直接入力

登記の目的に關して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(P) 次の設定項目へ(N)

土地の事件データを新規に作成します(Q)



17 登録される書類の添付方法を設定します。

18 [完了]をクリックします。

19 [申請人]をクリックします。

20 申請人を確認します。
申請人が複数のときは、ここで追加することもできます。

土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

設定カテゴリ 代理人の情報および請求管理情報を設定します

21 代理人

担当調査士 福井 太郎 法人表記

住所 福井市高木町83番8号

氏名(名称) 土地家屋調査士 福井 太郎

代表者

電話番号 0776-00-0000

請求管理情報 (年計で利用される情報を含みます)

業務内容 鑑定 境界管理 調査・測量 その他

年計業務区分

報酬額 円

見積日 請求日

1 登記の目的に關して設定した内容は、作成時に反映されます

22 前の設定項目へ(E) 次の設定項目へ(N)

23 土地の事件データを新規に作成します(Q)

- 21** [代理人など]をクリックします。
- 22** 代理人を確認します。
- 23** [土地の事件データを新規に作成します]をクリックします。



TREND REGIC ~ 福井県福井市高木中央二丁目3503番

新規事件作成 受託データ情報 不動産の管理 オンライン申請 その他の申請 見積・請求書 日報と予定 環境設定 編集を終了

事件データ

事件管理 写真管理

土地 通常の分筆登記 福井市高木中央二丁目 3503番

選択された事件のファイル管理

物件所在: 福井市高木中央二丁目3503番
申請人: 所有者 一郎
登記目的: 通常の分筆登記
申請状況: オンライン申請 (未申請)

登記申請書 調査報告書 立会管理 当事者

登記申請情報 調査報告書情報 全ての書類 土地-01 土地-02 土地-03 土地-04 土地-05

合計ファイルサイズ: 0.00 KB (0 Byte)

署名	ファイル名	編集作業	書類種別	添付方式	備考	サイズ
	土地委任状 (汎用) TYPE1.		代理権限証明情報	特例方式		0.00 KB (0 Byte)
	登録免許税納付用紙TYPE1.		登録免許税納付用紙	指定なし		0.00 KB (0 Byte)
	書面により提出した添付情報		内訳表 (特例方式)	指定なし		0.00 KB (0 Byte)
	調査報告書		調査報告情報	指定なし		0.00 KB (0 Byte)

書類作成
ファイルから
アプリ連携
スキャナー
詳細情報
削除

ヘルプ サポート マスター管理 ご依頼人管理 登記情報管理

1-3

登記申請書を作成する

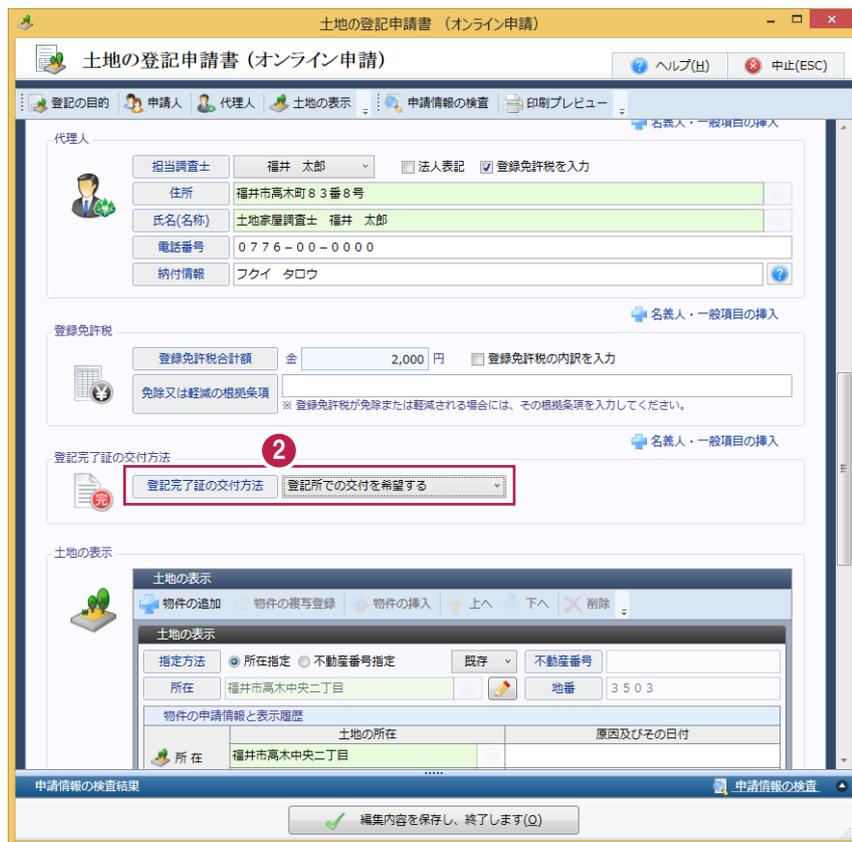
登記申請書を作成します。

登記完了証の交付方法を設定する

登記完了証の交付方法を設定します。



1 [登記申請書]をクリックします。



2 [登記完了証の交付方法]を設定します。

土地の表示を設定する

[土地の表示]の表示履歴欄の原因及びその日付を入力します。

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 不動産番号

所在 福井市高木中央二丁目 地番 3503

物件の申請情報と表示履歴

土地の所在	原因及びその日付
所在 福井市高木中央二丁目	

表示履歴の追加 表示履歴の複写登録 表示履歴の挿入 削除 新規の物件として登録

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		3503番	宅地	246.00

原因及びその日付

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		3503番		

原因及びその日付 ①②3503番から3503番1、3503番2に分筆

▼ 末尾欄の入力

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 新設 不動産番号

所在 福井市高木中央二丁目 地番 3503-2

物件の申請情報と表示履歴

土地の所在	原因及びその日付
所在 福井市高木中央二丁目	

表示履歴の追加 表示履歴の複写登録 表示履歴の挿入 削除 新規の物件として登録

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		3503番1		123.22

原因及びその日付 ①②3503番から3503番1、3503番2に分筆

▼ 末尾欄の入力

合体に伴う権利の表示入力

申請情報の検査結果 申請情報の検査

編集内容を保存し、終了します(Q)

1 [土地の表示]をクリックします。

2 残地の原因及びその日付を入力します。



土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 新設 不動産番号

所在 福井市高木中央二丁目 地番 3503-2

物件の申請情報と表示履歴

土地の所在	原因及びその日付
所在 福井市高木中央二丁目	

表示履歴の追加 表示履歴の複写登録 表示履歴の挿入 削除 新規の物件として登録

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		3503番	宅地	246.00

原因及びその日付

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		3503番		

原因及びその日付 3503番から分筆

▼ 末尾欄の入力

合体に伴う権利の表示入力

申請情報の検査結果 申請情報の検査

編集内容を保存し、終了します(Q)

3 分筆新地の原因及びその日付を入力します。

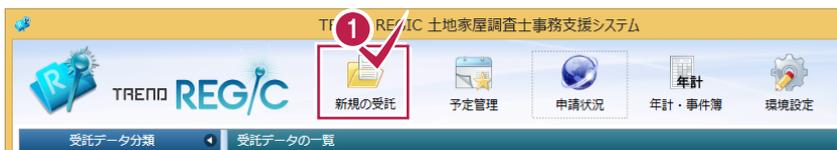
4 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

2 土地地目変更登記

受託データ、事件データを作成して、土地地目変更登記の申請書を作成する操作を解説します。
ここでは、[登記の目的ウィザード]で作成します。

2-1 受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。ご依頼内容には、地目変更前の物件情報を入力します。

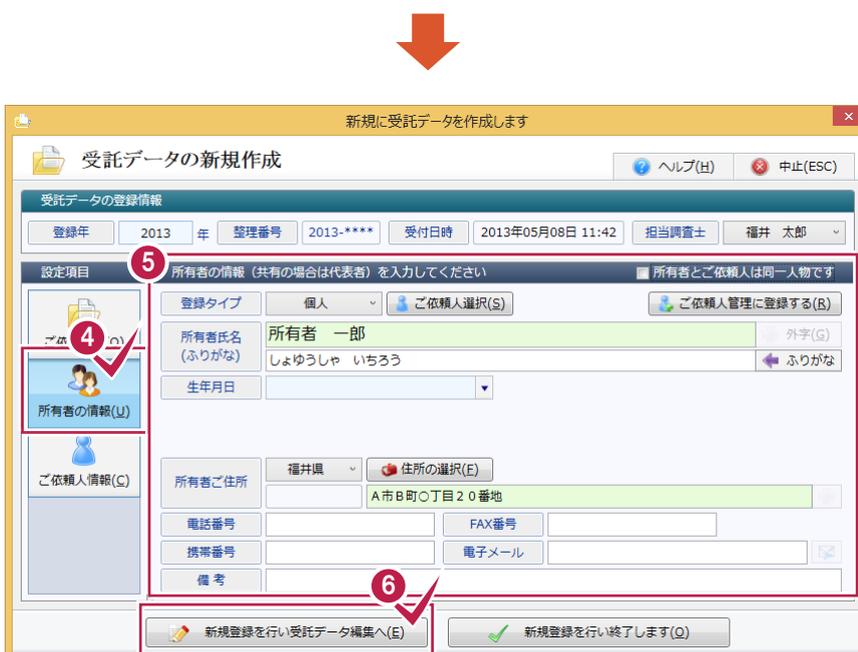


1 [新規の受託]をクリックします。



2 [ご依頼内容]で「土地」を指定し、[地目][変更]のチェックをオンにします。

3 地目変更前の申請地所在、地番を入力します。



4 [所有者の情報]をクリックします。

5 所有者氏名、所有者ご住所を入力します。

6 [新規登録を行い受託データ編集へ]をクリックします。

メモ

法務省の申請様式を使用する場合は、[マスター管理]の[登記目的と添付情報など]で[使用する様式]を「法務省の申請様式を使用する」に変更してください。

2-2

事件データを作成する

事件データを作成して、[登記の目的]を選択し、所在、地番を確認します。



1 [新規事件作成]をクリックします。



2 [土地]をクリックします。



3 [登記申請の情報]をクリックします。

4 [登記の目的]で「土地目変更新記」が選択されていることを確認します。

5 [登記の目的ウィザード]をクリックします。

登記情報を設定します

登記の目的を設定します

登記の目的を選択してください

登記の目的 土地地目変更登記

申請地は以下の通りです

所在 福井県A市B町〇丁目

地番 125番1

不動産番号

申請地の情報を入力してください

6	公簿地目	畑	公簿面積	225.00	㎡	【変更前】
	現況地目	宅地	現況面積	225.31	㎡	【変更後】

【次へ】ボタンをクリックし、**7** [付録1] の設定を行います

次へ(N) [右矢印] 中止(ESC)

6 変更前の地目、面積、変更後の地目、面積を入力します。

7 [次へ]をクリックします。



登記情報を設定します

添付情報を設定します

登録される書類の添付方式を設定します

8 【添付情報に登録する書類】添付方式を設定してください

書類種別	書類ファイル名	添付方式
代理権限証明情報	土地委任状（汎用）TYPE1.xls	特例方式
内訳表（特例方式）	書面により提出した添付情報の内訳表TYPE:	指定なし

【完了】ボタンをクリックして確定します。登記申請書が**9**と内容で再構築されます。

戻る(B) **完了(F)** 中止(ESC)

8 書類の添付方法を設定します。

9 [完了]をクリックします。



土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

登記申請の情報を設定します

登記の目的と基本情報

登記の目的 土地地目変更登記

申請年月日

不動産番号

所在 福井県 A市B町〇丁目

地番 125番1

申請方法を設定します

申請方法 オンライン申請 特例方式を採用 不動産登記令第13条を採用

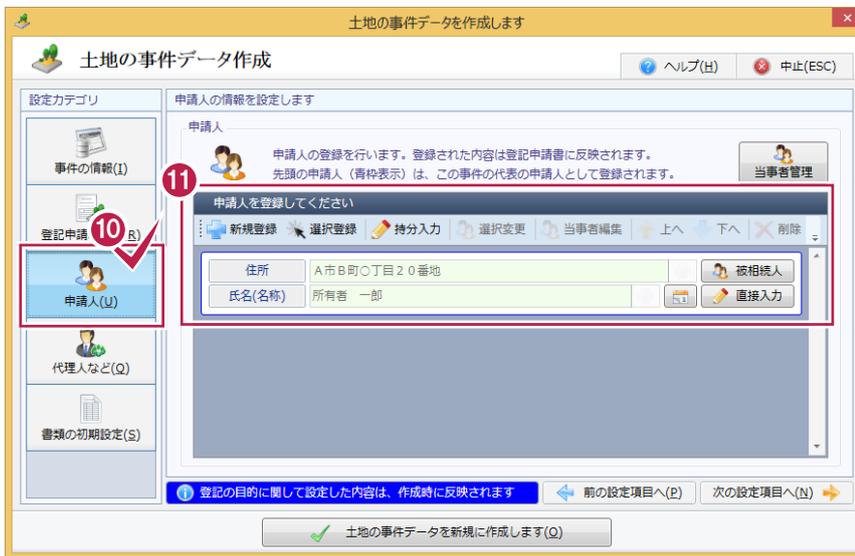
特例方式 持参 送付 未定

1 登記の目的に関して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(B) 次の設定項目へ(N)

土地の事件データを新規に作成します(Q)





10 [申請人]をクリックします。

11 申請人を確認します。
申請人が複数のときは、ここで追加することもできます。



12 [代理人など]をクリックします。

13 代理人を確認します。
年計・事件簿情報を入力することもできます。

14 [土地の事件データを新規に作成します]をクリックします。

登記申請書を作成します。

添付情報を設定する

添付情報を設定します。

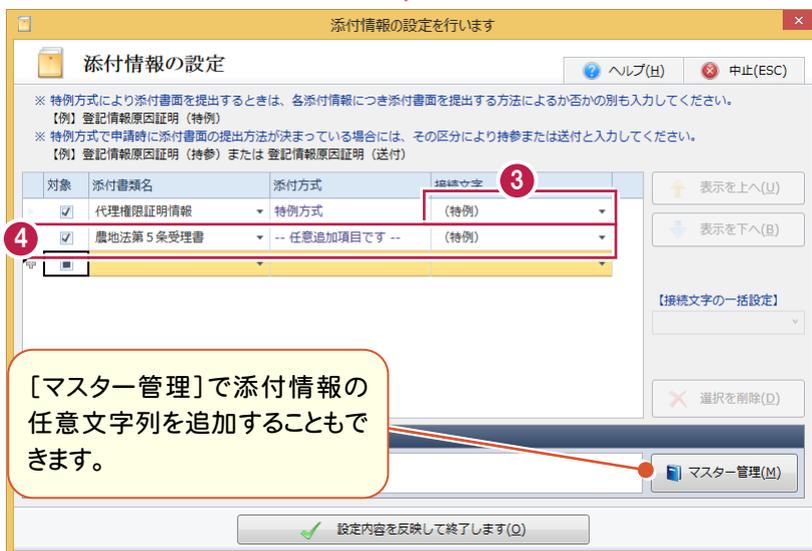
ここでは、「農地法第5条受理書（特例）」「代理権限証明情報（特例）」を設定します。



1 [登録申請書]をクリックします。



2 [添付情報]の[設定]をクリックします。



3 「代理権限証明情報」の[接続文字]で「(特例)」を選択します。

4 [添付書類名]で「農地法第5条受理書」、[接続文字]で「(特例)」を選択します。

[マスター管理]で添付情報の任意文字列を追加することもできます。

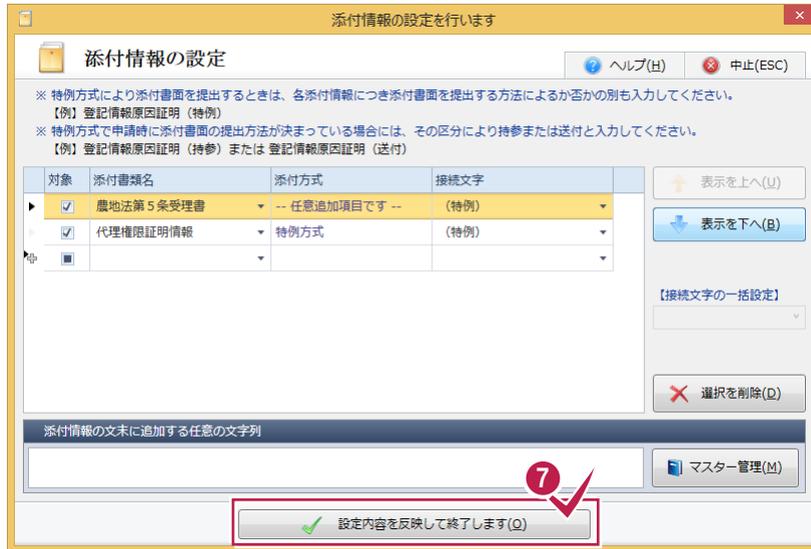
メモ

[添付情報の設定]の[添付書類名][接続文字][添付情報に追加する任意の文字列]は[マスター管理]の[不動産登記辞書]で追加・変更することができます。



5 「農地法第5条受理書」の左の三角をクリックします。

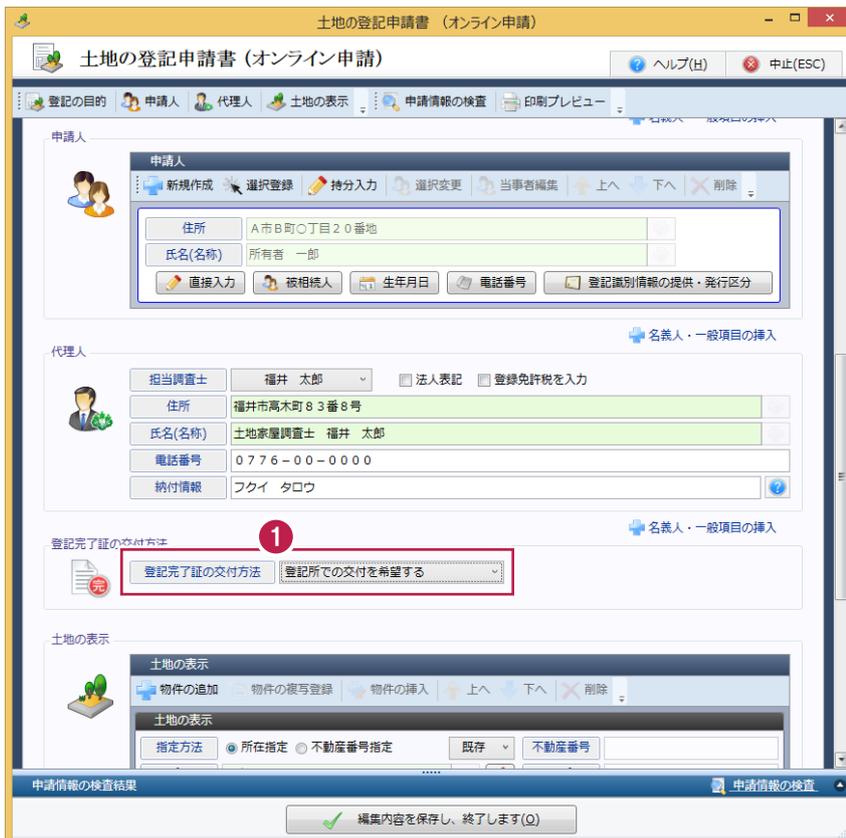
6 「表示を上へ」をクリックします。



7 「設定内容を反映して終了します」をクリックします。

登記完了証の交付先を設定する

登記完了証の交付先を設定します。



1 「登記完了証の交付先」を設定します。

土地の表示を設定する

[土地の表示]の表示履歴欄に変更前の地目、地積、変更後の地目、地積、原因及びその日付を入力します。

土地の登記申請書 (オンライン申請)

土地の登記申請書 (オンライン申請) 申請

登記の目的 申請人 代理人 土地の表示 申請情報の検査 印刷プレビュー

登記完了証の交付方法 登記所での交付を希望する

土地の表示

物件の追加 物件の複写登録 物件の挿入 上へ 下へ 削除

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 不動産番号

所在 A市B町〇丁目 地番 125-1

物件の申請情報と表示履歴

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		125番1	畑	225.00

原因及びその日付 ①②平成25年5月8日地目変更

申請情報の検査結果 申請情報の検査

編集内容を保存し、終了します(Q)

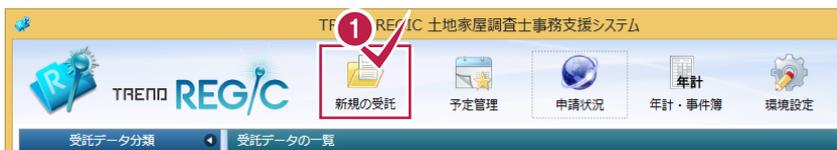
- 1 [土地の表示]をクリックします。
- 2 変更後の原因及びその日付を入力します。
- 3 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

3 土地地積更正登記

受託データ、事件データを作成して、土地地積更正登記の申請書を作成する操作を解説します。
ここでは、[登記の目的ウィザード]で作成します。

3-1 受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。ご依頼内容には、地積更正前の物件情報を入力します。

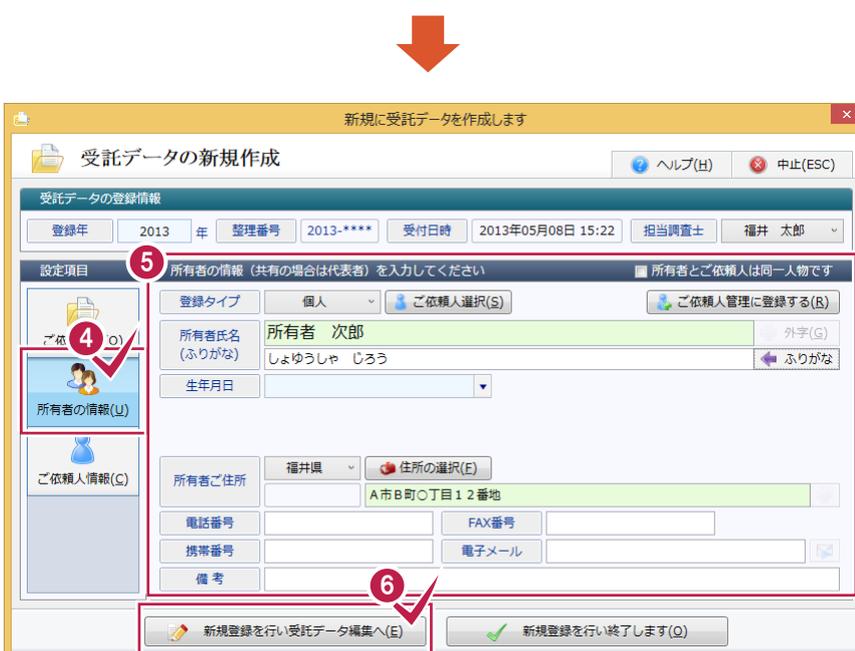


1 [新規の受託]をクリックします。



2 [ご依頼内容]で「土地」を指定し、「地積」「更正」のチェックをオンにします。

3 地積更正前の申請地所在、地番を入力します。



4 [所有者の情報]をクリックします。

5 所有者氏名、所有者ご住所を入力します。

6 [新規登録を行い受託データ編集へ]をクリックします。

メモ 法務省の申請様式を使用する場合は、「マスター管理」の「登記目的と添付情報など」で「使用する様式」を「法務省の申請様式を使用する」に変更してください。

3-2

事件データを作成する

事件データを作成して、[登記の目的]を選択し、所在、地番を確認します。



1 [新規事件作成]をクリックします。



2 [土地]をクリックします。



3 [登記申請の情報]をクリックします。

4 [登記の目的]で「土地積更登記」が選択されていることを確認します。

5 [登記の目的ウィザード]をクリックします。



登記情報を設定します

登記の目的を設定します

登記の目的を選択してください

登記の目的: 土地地積更正登記

申請地は以下の通りです

所在: 福井県A市B町〇丁目
 地番: 120番1
 不動産番号:

申請地の情報を入力してください

6	公簿地目	宅地	公簿面積	250.00	㎡	【変更前】
	現況地目	宅地	現況地積	250.22	㎡	【変更後】

【次へ】ボタンをクリックし、**7** [寸揃い] の設定を行います

次へ(N) [] 中止(ESC)



登記情報を設定します

添付情報を設定します

登録される書類の添付方式を設定します

8

【添付情報に登録する書類】 添付方式を設定してください

書類種別	書類ファイル名	添付方式
代理権限証明情報	土地委任状（汎用）TYPE1.xls	特例方式
内訳表（特例方式）	書面により提出した添付情報の内訳表TYPE:	指定なし

【完了】ボタンをクリックして確定します。登記申請書が**9**上内で再構築されます。

戻る(B) 完了(F) [] 中止(ESC)



土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

登記申請の情報を設定します

登記の目的と基本情報

登記の目的: 土地地積更正登記
 申請年月日:
 不動産番号:
 所在: 福井県 A市B町〇丁目
 地番: 120番1

申請方法を設定します

申請方法: オンライン申請 特例方式を採用 不動産登記令第13条を採用

特例方式: 持参 送付 未定

1 登記の目的に関して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(B) 次の設定項目へ(N) []

土地の事件データを新規に作成します(Q)

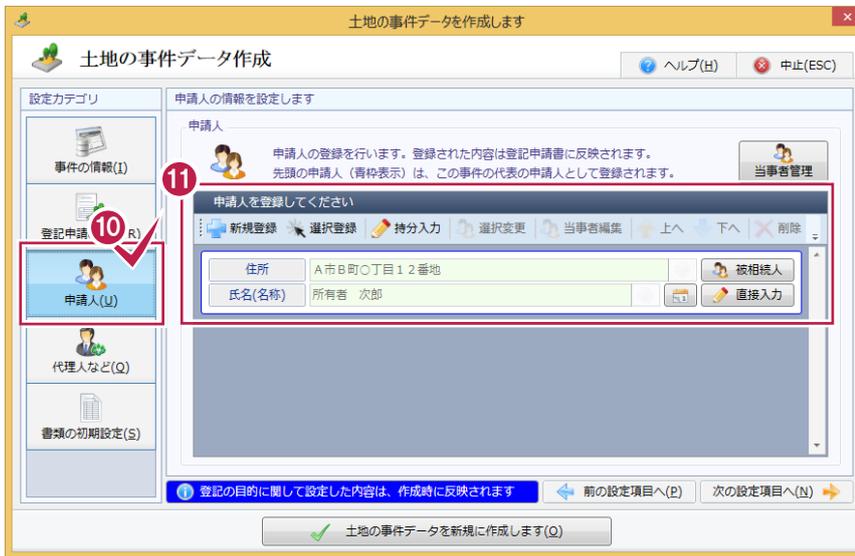


6 更正前の地目、面積、更生後の地目、面積を入力します。

7 [次へ]をクリックします。

8 書類の添付方法を設定します。

9 [完了]をクリックします。



10 [申請人]をクリックします。

11 申請人を確認します。
申請人が複数のときは、ここで追加することもできます。



12 [代理人など]をクリックします。

13 代理人を確認します。
年計・事件簿情報を入力することもできます。

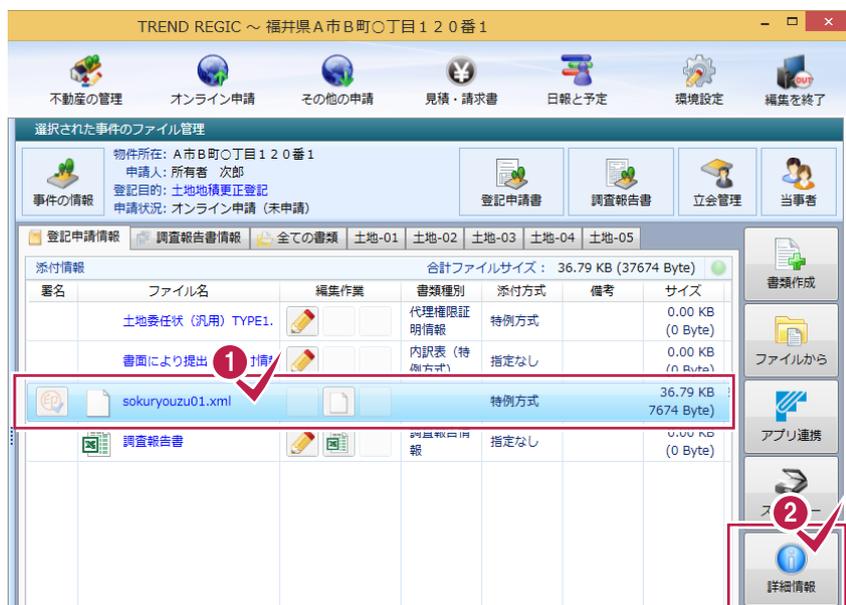
14 [土地の事件データを新規に作成します]をクリックします。

3-3

図面を取り込む

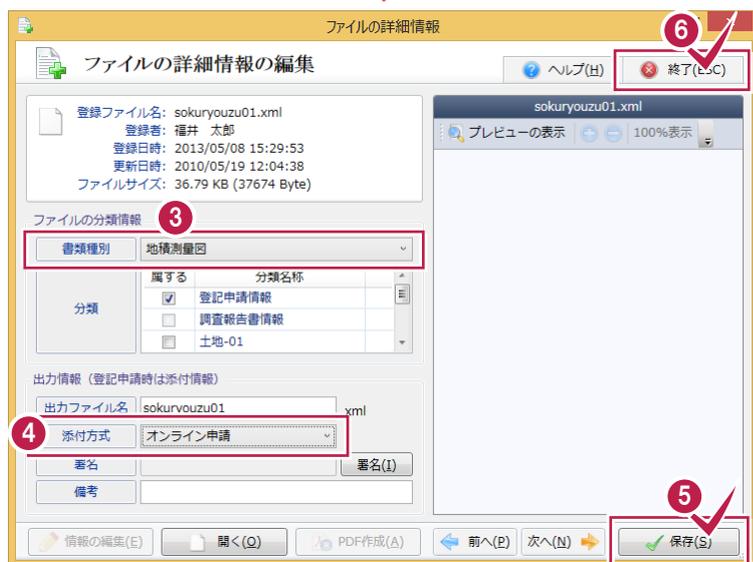
作成済みの図面を取り込みます。

ここでは、[ファイルから]で取り込んだ図面のファイル種別を「地積測量図」、添付方式を「オンライン申請」に変更する操作を解説します。



1 取り込んだ図面ファイルを選択します。

2 [詳細情報]をクリックします。



3 [書類種別]で「地積測量図」を選択します。

4 [添付方式]で「オンライン申請」を選択します。

5 [保存]をクリックします。

6 [終了]をクリックします。



登記申請書を作成します。

添付情報を設定する

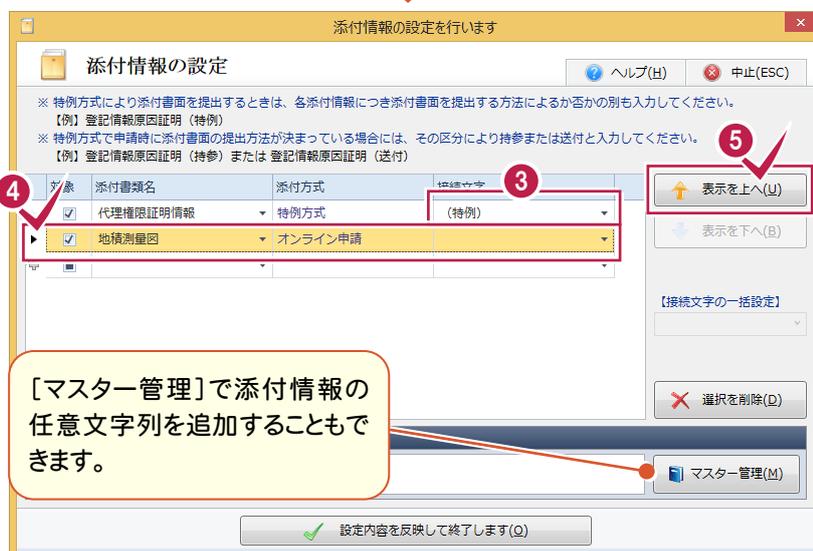
添付情報を設定します。ここでは、「地積測量図」「代理権限証明情報(特例)」を設定します。



1 [登録申請書]をクリックします。



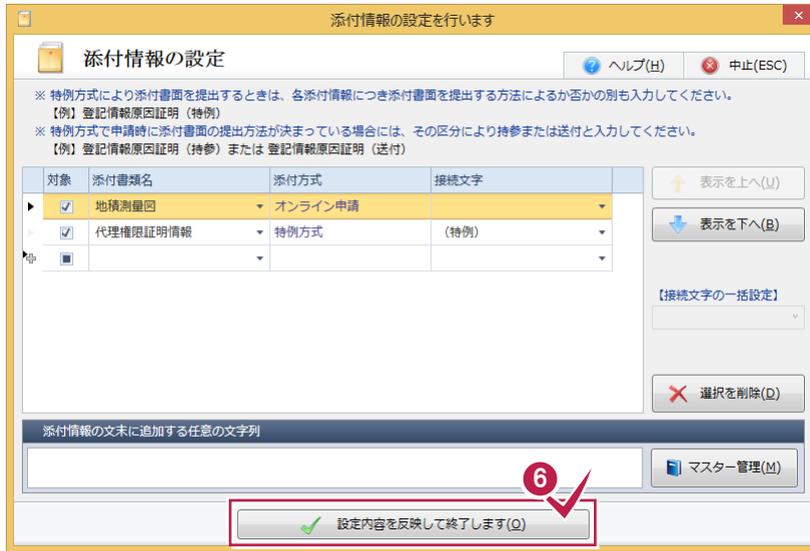
2 [添付情報]の[設定]をクリックします。



3 「代理権限証明情報」の[接続文字]で「(特例)」を選択します。

4 「地積測量図」の左の三角をクリックします。

5 [表示を上へ]をクリックします。



6 [設定内容を反映して終了します] をクリックします。

登記完了証の交付先を設定する

登記完了証の交付先を設定します。



1 [登記完了証の交付先]を設定します。

土地の表示を設定する

[土地の表示]の表示履歴欄に変更前の地目、地積、変更後の地目、地積、原因及びその日付を入力します。

土地の登記申請書 (オンライン申請)

土地の登記申請書 (オンライン申請) 申請

登記の目的 申請人 代理人 土地の表示 申請情報の検査 印刷プレビュー

登記完了証の交付方法 登記所での交付を希望する

土地の表示

物件の追加 物件の複写登録 物件の挿入 上へ 下へ 削除

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 不動産番号

所在 A市B町〇丁目 地番 120-1

物件の申請情報と表示履歴

土地の所在		原因及びその日付		
所在	A市B町〇丁目			

表示履歴の追加 表示履歴の複写登録 表示履歴の挿入 削除 新規の物件として登録

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		120番1	宅地	250.00

原因及びその日付

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)

原因及びその日付 ③ 錯誤

申請情報の検査結果

申請情報の検査

編集内容を保存し、終了します(Q)

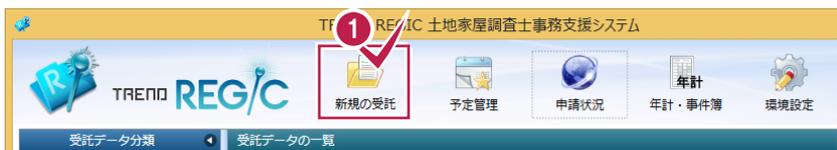
- 1 [土地の表示]をクリックします。
- 2 変更後の原因及びその日付を入力します。
- 3 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

4 土地合筆登記

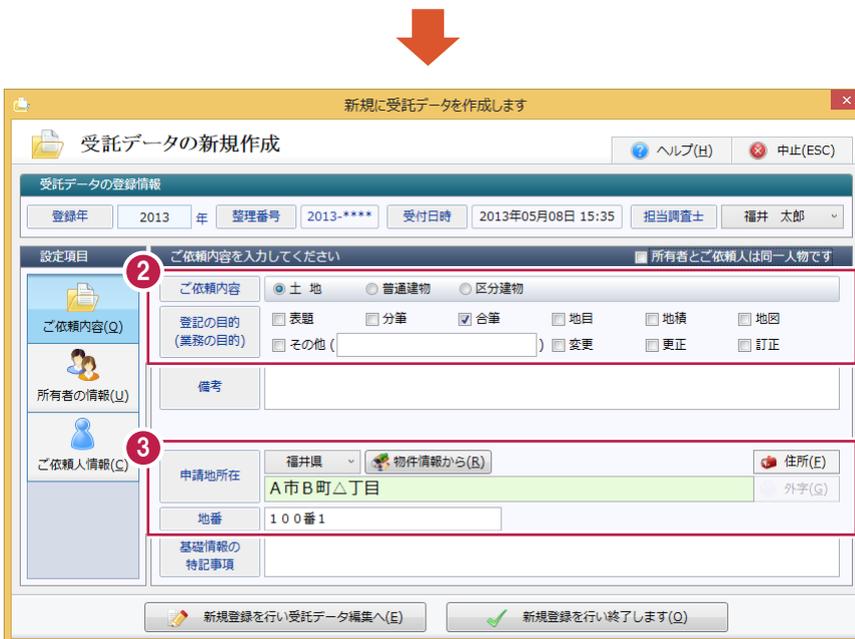
受託データ、事件データを作成して、土地合筆登記の申請書を作成する操作を解説します。
ここでは、[登記の目的ウィザード]で作成します。

4-1 受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。ご依頼内容には、合筆前の物件情報を入力します。

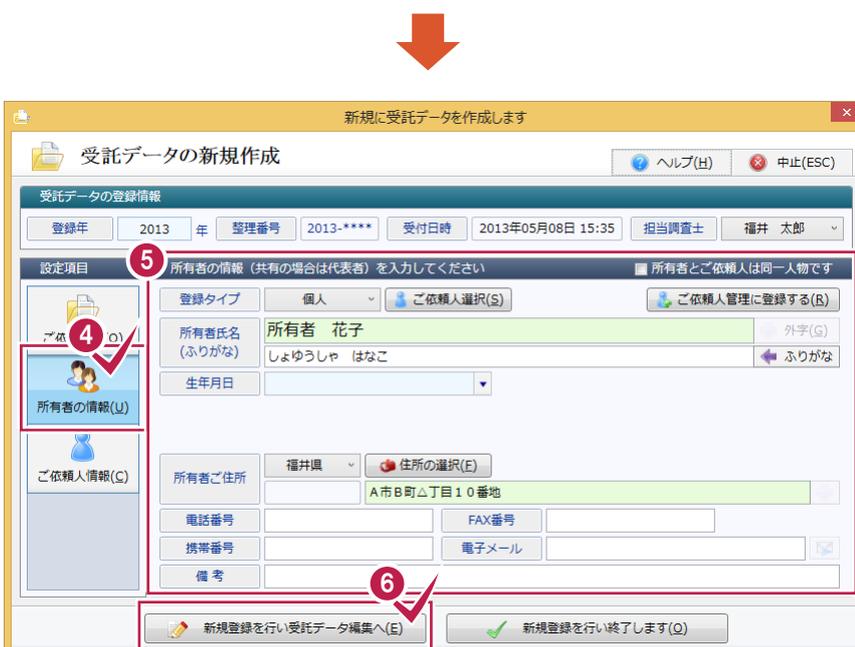


1 [新規の受託]をクリックします。



2 [ご依頼内容]で「土地」を指定し、[合筆]のチェックをオンにします。

3 合筆前の1筆目の申請地所在、地番を入力します。



4 [所有者の情報]をクリックします。

5 所有者氏名、所有者ご住所を入力します。

6 [新規登録を行い受託データ編集へ]をクリックします。

メモ

法務省の申請様式を使用する場合は、[マスター管理]の[登記目的と添付情報など]で[使用する様式]を「法務省の申請様式を使用する」に変更してください。

4-2

事件データを作成する

事件データを作成して、[登記の目的]を選択し、所在、地番を確認します。



1 [新規事件作成]をクリックします。



2 [土地]をクリックします。



3 [登記申請の情報]をクリックします。

4 [登記の目的]で「所有権登記の有る土地の合筆」を選択します。

5 [登記の目的ウィザード]をクリックします。



登記情報を設定します

登記の目的を設定します

登記の目的を選択してください

登記の目的 所有権登記の有る土地の合筆

申請地（合筆先）は以下の通りです

所在 福井県A市B町△丁目

地番 100番1

不動産番号

申請地の情報を入力してください

6	公簿地目	宅地	公簿面積	235.00	【変更前】
	現況地目		現況地積	0.00	【変更後】

【次へ】 ボタンをクリックして【申請地の合筆先】を登録します

次へ(N) 中止(ESC)



登記情報を設定します

合筆～合筆先を登録します

申請地以外の合筆先がありますか？ 無し 有り

合筆先となる地番を登録します

新規追加 不動産管理から登録 上へ 下へ 削除

【次へ】 ボタンをクリックして【合筆先】を登録します

戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)



登記情報を設定します

合筆～合筆情報を登録します

10 合筆元の地番と合筆先の地番を登録してください

合筆元の地番と合筆先の地番を登録してください

新規追加 不動産管理から登録 上へ 下へ 削除

11	地番	1の3番1	公簿面積	165.00	12 合筆先	100番1
----	----	-------	------	--------	--------	-------

合筆先の地番一覧

地番	100番1	公簿面積	235.00	現況地積	400.00
----	-------	------	--------	------	--------

【次へ】 ボタンをクリックして【合筆先】の設定を行います

戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)



6 合筆前の地番の地目、面積を入力します。

7 [次へ]をクリックします。

8 合筆先を登録します。ここでは[無し]を選択します。

9 [次へ]をクリックします。

10 [新規追加]をクリックします。

11 合筆元の地番名、面積を入力します。

12 合筆先を選択します。

13 [次へ]をクリックします。

登録情報を設定します

登録免許税を設定します

以下の登記が行われます

分筆地の登録 0 筆 × 1000 = 0 円

合筆地の登録 1 筆 × 1000 = 1,000 円

登録免許税を入力してください

登録免許税合計額 金 1,000 円 登録免許税の内訳を入力

免除又は軽減の根拠条項

※ 登録免許税が免除または軽減される場合には、その根拠条項を入力してください。

【次へ】 ボタンをクリックし [15] の設定を行います

戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)

14 登記の内容、登録免許税を確認します。

15 [次へ]をクリックします。

登録情報を設定します

添付情報を設定します

登録される書類の添付方式を設定します

書類種別	書類ファイル名	添付方式
代理権限証明情報	土地委任状（合筆登記）TYPE1.doc	特例方式
登録免許税納付用紙	登録免許税納付用紙TYPE1.doc	指定なし
内訳表（特例方式）	書面により提出した添付情報の内訳表TYPE:	指定なし

【完了】 ボタンをクリックして確定します。登記申請書が設定 [17] 内容が再構築されます。

戻る(B) 完了(E) 中止(ESC)

16 登録される書類の添付方法を設定します。

17 [完了]をクリックします。

土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

登記申請の情報を設定します

登記の目的と基本情報

登記の目的 所有権登記の有る土地の合筆

申請年月日

不動産番号

所在 福井県 A市B町△丁目

地番 100番1

申請方法を設定します

申請方法 特例方式を採用 不動産登記令第13条を採用

特例方式 持参 送付 未定

登記の目的に関して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(E) 次の設定項目へ(N)

土地の事件データを新規に作成します(Q)

土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

設定カテゴリ

- 事件の情報(I)
- 登記申請(B)
- 申請人(U)** (18)
- 代理人など(Q)
- 書類の初期設定(S)

申請人の情報を設定します

申請人

申請人の登録を行います。登録された内容は登記申請書に反映されます。
先頭の申請人（青枠表示）は、この事件の代表の申請人として登録されます。

申請人を登録してください

新規登録 選択登録 持分入力 選択変更 当事者編集 上へ 下へ 削除

住所 A市B町△丁目10番地 被相続人

氏名(名称) 所有者 花子 直接入力

1 登記の目的に関して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(P) 次の設定項目へ(N)

土地の事件データを新規に作成します(Q)

18 [申請人]をクリックします。

19 申請人を確認します。
申請人が複数のときは、ここで追加することもできます。



土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

設定カテゴリ

- 事件の情報(I)
- 登記申請の情報(B)
- 申請
- 代理人など(Q)** (20)
- 書類の初期設定(S)

代理人の情報および請求管理情報を設定します

代理人

担当調査士 福井 太郎 法人表記

住所 福井市高木町83番8号

氏名(名称) 土地家屋調査士 福井 太郎

代表者

電話番号 0776-00-0000

請求管理情報 (年計で利用される情報を含みます)

業務内容 鑑定 境界管理 調査・測量 その他

年計業務区分 4. 申請手続 - 合筆

報酬額 円

見積日 請求日

1 登記の目的に関して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(P) 次の設定項目へ(N)

22 土地の事件データを新規に作成します(Q)

20 [代理人など]をクリックします。

21 代理人を確認します。
年計・事件簿情報を入力することもできます。

22 [土地の事件データを新規に作成します]をクリックします。

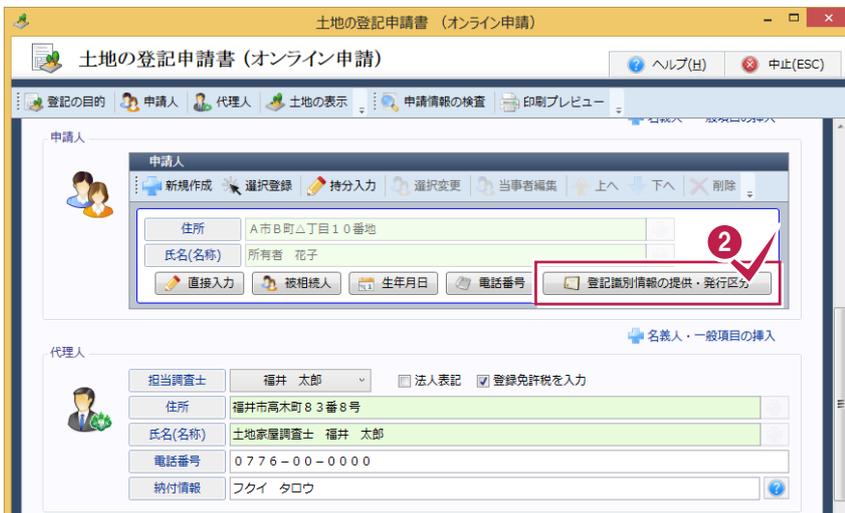
4-3

登記識別情報提供様式を作成する

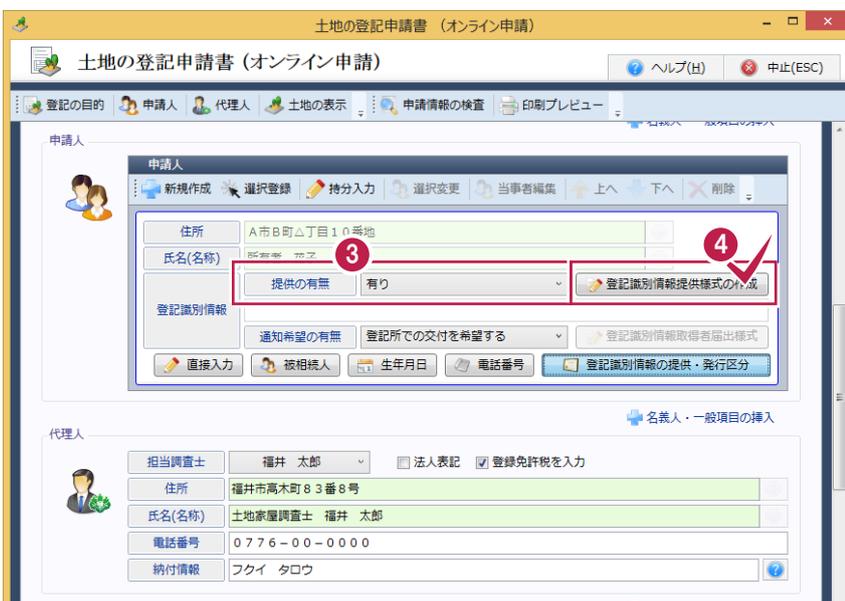
ここでは、登記識別情報提供様式を作成します。



1 [登記申請書]をクリックします。



2 [登記識別情報の提供・発行区分]をクリックします。



3 [提供の有無]で「有り」を選択します。

4 [登記識別情報提供様式の作成]をクリックします。

登録識別情報提供様式の作成

申請/請求者情報と登記の情報 (登記申請書に添付する場合は登記の情報は必須です)

住所: 福井県 A市B町△丁目10番地

氏名: 所有者 花子

登記の目的: 土地 所有権登記の有る土地の合筆 登録

物件入力指定: 土地 福井県A市B町△丁目 100番1 甲区 平成25年5月8日

2件のデータを表示しています

上記の内容で登録を行います(O)

- 5 申請人の住所、氏名を確認します。
- 6 登記の目的を選択します。
- 7 [登録]をクリックします。
- 8 物件を選択します。
- 9 [編集]をクリックします。



登録識別情報の提供を行う物件の情報

不動産の種類: 土地

所在: 福井県 A市B町△丁目

地番・家屋番号: 100番1

甲区/乙区: 甲区

受付番号/順位: 受付年月日と受付番号

受付年月日: 2015年01月29日 平成27年1月29日

受付番号: 第12345号

登録識別情報: 0000-0000-0000-0000

上記の内容で登録を行います(S)

- 10 所有者よりお預かりした「登録識別情報通知」に従って、土地の登録識別情報を入力します。
- 11 [上記の内容で登録を行います]をクリックします。



登録識別情報提供様式の作成

住所: 北海道 A市B町△丁目10番地

氏名: 所有者 花子

登記の目的: 土地 所有権登記の有る土地の合筆 登録

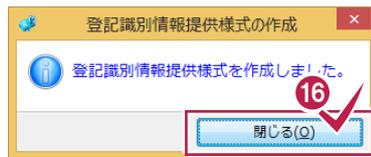
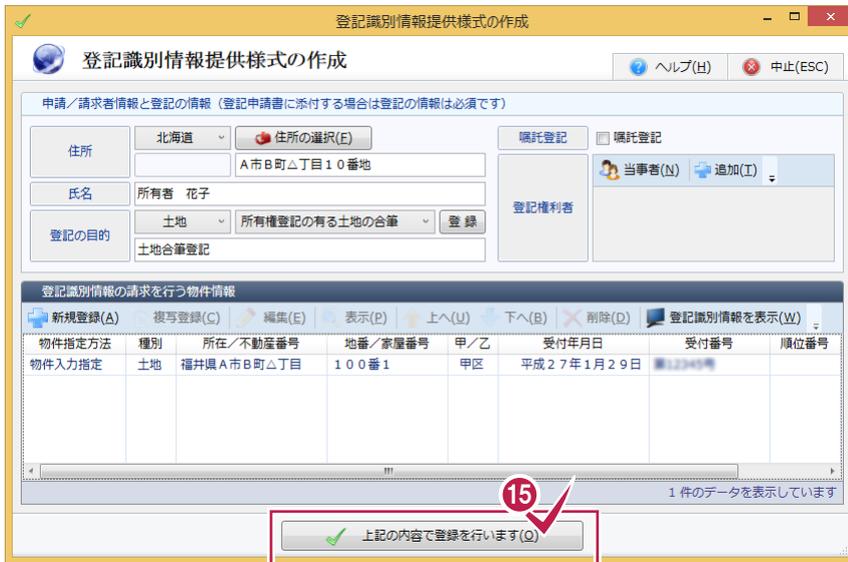
物件入力指定: 土地 福井県A市B町△丁目 100番1 甲区 平成27年1月29日

2件のデータを表示しています

上記の内容で登録を行います(O)

- 12 不要な物件情報を選択します。
- 13 [削除]をクリックします。





14 [はい]をクリックします。

15 [上記の内容で編集を行います]をクリックします。

16 [閉じる]をクリックします。

17 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

4-4

登記申請書を作成する

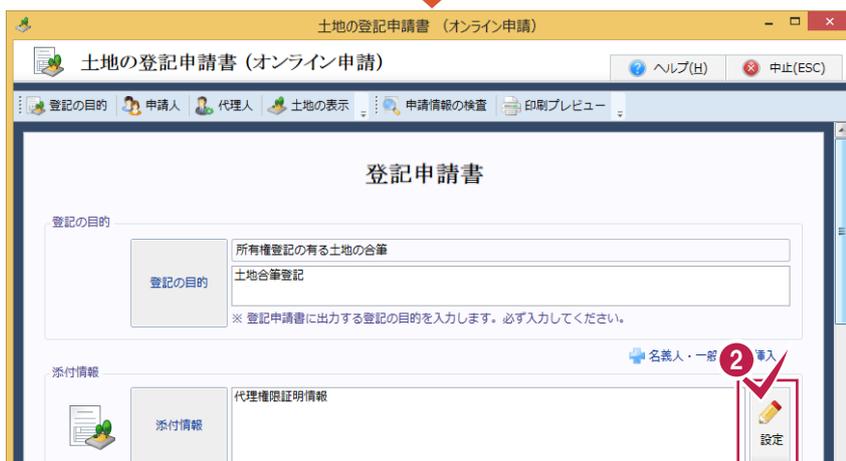
登記申請書を作成します。

添付情報を設定する

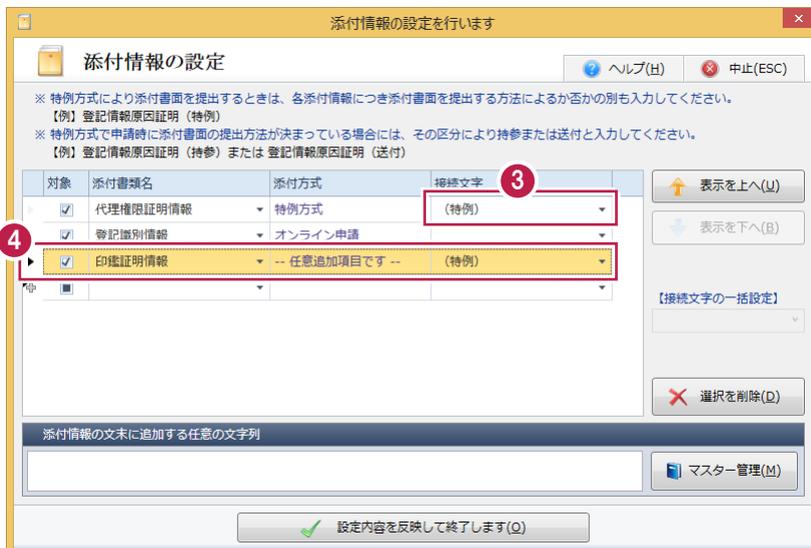
添付情報を設定します。ここでは、「登記識別情報」「印鑑証明情報(特例)」「代理権限証明情報(特例)」を設定します。



1 「登記申請書」をクリックします。

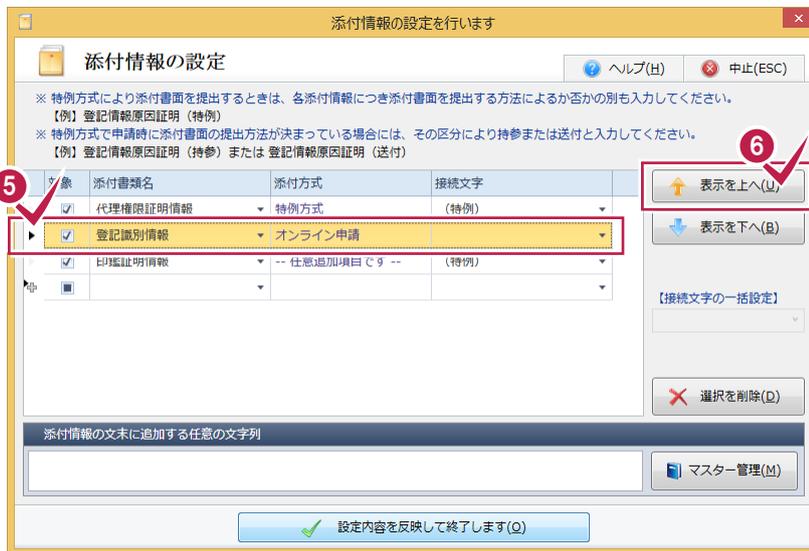


2 「添付情報」の「設定」をクリックします。



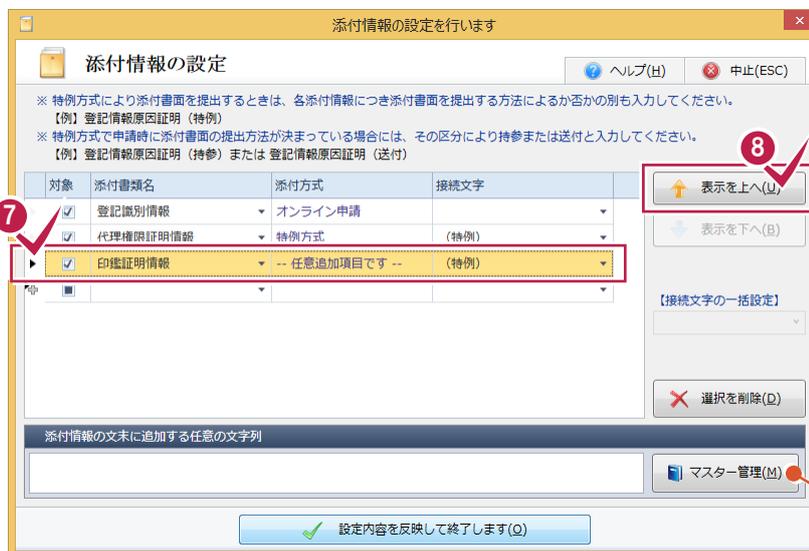
3 「代理権限証明情報」の「接続文字」で「(特例)」を選択します。

4 3行目の「添付書類名」で「印鑑証明情報」, 「接続文字」で「(特例)」を選択します。



5 「登録識別情報」の左の三角をクリックします。

6 「表示を上へ」をクリックします。



7 「印鑑証明情報」の左の三角をクリックします。

8 「表示を上へ」をクリックします。

[マスター管理]で添付情報の任意文字列を追加することもできます。



9 「設定内容を反映して終了します」をクリックします。

メモ

[添付情報の設定]の[添付書類名][接続文字][添付情報に追加する任意の文字列]は[マスター管理]の[不動産登記辞書]で追加・変更することができます。

登記完了証の交付先を設定する

登記完了証の交付先を設定します。

土地の登記申請書 (オンライン申請)

登録の目的 申請人 代理人 土地の表示 申請情報の検査 印刷プレビュー

登録免許税

登録免許税合計額 金 1,000 円 登録免許税の内訳を入力

免除又は軽減の根拠事項 ※登録免許税が免除または軽減される場合には、その根拠事項を入力してください。

登記完了証の交付方法

1 登記完了証の交付方法 登記所での交付を希望する

土地の表示

土地の表示

物件の追加 物件の複写登録 物件の挿入 上へ 下へ 削除

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 不動産番号

所在 A市B町△丁目 地番 100-1

物件の申請情報と表示履歴

	土地の所在	原因及びその日付
所在	A市B町△丁目	

1 [登記完了証の交付先]を設定します。

土地の表示履歴欄の合筆先の原因及びその日付を入力する

土地の表示履歴欄の合筆先の原因及びその日付を入力します。

土地の登記申請書 (オンライン申請)

1 土地の表示

土地の表示

物件の追加 物件の複写登録 物件の挿入 上へ 下へ 削除

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 不動産番号

所在 A市B町△丁目 地番 100-1

物件の申請情報と表示履歴

	土地の所在	原因及びその日付
所在	A市B町△丁目	

表示履歴の追加 表示履歴の複写登録 表示履歴の挿入 削除 新規の物件として登録

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
		100番1	宅地	235.00

原因及びその日付

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
				400.00

2 原因及びその日付 ③ 103番1を合筆

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 不動産番号

所在 A市B町△丁目 地番 1-3-1

物件の申請情報と表示履歴

	土地の所在	原因及びその日付
所在	A市B町△丁目	

申請情報の検査結果 申請情報の検査

編集内容を保存し、終了します(Q)

1 [土地の表示]をクリックします。

2 合筆先の原因及びその日付を入力します。

合筆元の原因及びその日付を入力する

合筆元の原因及びその日付を入力します。

土地の登記申請書 (オンライン申請)

土地の登記申請書 (オンライン申請)

表示履歴の追加 表示履歴の複写登録 表示履歴の挿入 削除 新規の物件として登録

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
原因及びその日付		100番1	宅地	235.00

表示履歴

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
原因及びその日付		③ 103番1を合筆		400.00

▼ 末尾欄の入力

土地の表示

指定方法 所在指定 不動産番号指定 既存 ▼ 不動産番号

所在 A市B町△丁目 地番 1-3-1

物件の申請情報と表示履歴

土地の所在 原因及びその日付

表示履歴	地積測量図符号	① 地番	② 地目	③ 地積(平方m)
原因及びその日付		100番1を合筆		

▼ 末尾欄の入力

▼ 合体に伴う権利の表示入力

申請情報の検査結果

申請情報の検査

編集内容を保存し、終了します(Q)

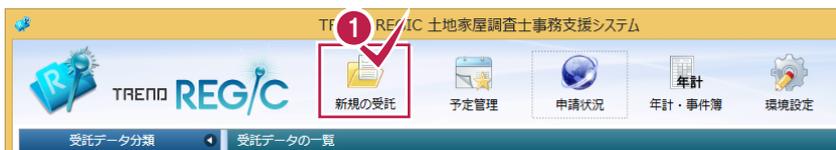
- 1 合筆元の原因及びその日付を入力します。
- 2 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

5 土地分合筆登記

受託データ、事件データを作成して、土地分合筆登記の申請書を作成する操作を解説します。
ここでは、[登記の目的ウィザード]で作成します。

5-1 受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。ご依頼内容には、分割前の物件情報を入力します。

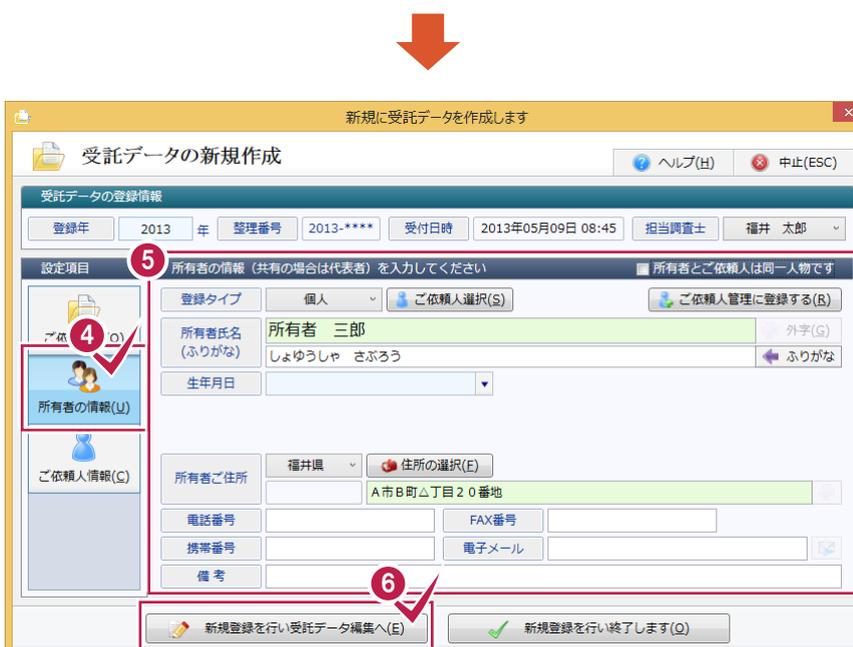


1 [新規の受託]をクリックします。



2 [ご依頼内容]で「土地」を指定し、[分筆][合筆]のチェックをオンにします。

3 分筆前の申請地所在、地番を入力します。



4 [所有者の情報]をクリックします。

5 所有者氏名、所有者ご住所を入力します。

6 [新規登録を行い受託データ編集へ]をクリックします。

メモ 法務省の申請様式を使用する場合は、[マスター管理]の[登記目的と添付情報など]で[使用する様式]を「法務省の申請様式を使用する」に変更してください。

5-2

事件データを作成する

事件データを作成して、[登記の目的]を選択し、所在、地番を確認します。



1 [新規事件作成]をクリックします。



2 [土地]をクリックします。



3 [登記申請の情報]をクリックします。

4 [登記の目的]で「土地分合筆登記」が選択されていることを確認します。

5 [登記の目的ウィザード]をクリックします。

登記情報を設定します

登記の目的を設定します

登記の目的を選択してください

登記の目的 土地分合筆登記

申請地（元地）は以下の通りです

所在 福井県A市B町△丁目

地番 200番1

不動産番号

申請地の情報を入力してください

6 公簿地目 宅地 公簿面積 400.00 m² 【変更前】

現況地目 現況地積 0.00 m² 【変更後】

【次へ】 ボタンをクリックして【分筆の親】及び【筆先】を設定します

7 次へ(N) 中止(ESC)



登記情報を設定します

分合筆～分筆の親地番（元地）と合筆先を登録します

申請地以外の分筆の親地番（元地）がありますか？ 無し 有り

分筆の親地番（元地）を登録します

新規追加 不動産管理から登録 上へ 下へ 削除

9 合筆 なる地番を登録してください

10 地番 203番1 公簿面積 200.00 公簿地目 宅地

【次へ】 ボタンをクリックして【分筆の新地】を登録します

11 戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)



登記情報を設定します

分合筆～分筆と合筆の情報を登録します

全ての親地番（元地）の分筆地と合筆先の地番を設定してください

12 対象の親地番 200番1 を 2 筆に分筆する (対象元地数：1筆)

分筆地の地番を登録してください 公簿面積：400.00 m²

13 地番 現況地積 220.00 合筆先 203番1

残地番 200番1 現況地積 180.00 残地に新しい地番を登録する

合筆先の地番一覧

地番 203番1 公簿面積 200.00 現況地積 420.00

【次へ】 ボタンをクリックして【登録/許税】を登録します

14 戻る(B) 次へ(N) 中止(ESC)



6 分筆前の地番の地目、面積を入力します。

7 [次へ]をクリックします。

8 申請地以外の親地番（元地）を登録します。
ここでは[無し]を選択します。

9 [新規追加]をクリックします。

10 地番名、面積、地目を入力します。

11 [次へ]をクリックします。

12 分筆数を入力します。

13 分筆地の合筆先を設定します。

14 [次へ]をクリックします。

登記情報を設定します

15 登録免許税を設定します

以下の登記が行われます

分筆地の登録	1 筆 × 1000 =	1,000 円
合筆地の登録	1 筆 × 1000 =	1,000 円

登録免許税を入力してください

登録免許税合計額 金 2,000 円 登録免許税の内訳を入力

免除又は軽減の根拠条項

* 登録免許税が免除または軽減される場合には、その根拠条項を入力してください。

【次へ】ボタンをクリックし、**16** [次へ(N)] の設定を行います

戻る(B) **次へ(N)** 中止(ESC)



登記情報を設定します

17 添付情報を設定します

登録される書類の添付方式を設定します

書類種別	書類ファイル名	添付方式
代理権限証明情報	土地費任状 (汎用) TYPE1.xls	特例方式
登録免許税納付用紙	登録免許税納付用紙TYPE1.doc	指定なし
内訳表 (特例方式)	書面により提出した添付情報の内訳表TYPE:	指定なし

【完了】ボタンをクリックして確定します。登記申請書が設定**18** 内容が再構築されます。

戻る(B) **完了(E)** 中止(ESC)



土地の事件データを作成します

土地の事件データ作成

登記申請の情報を設定します

登記の目的と基本情報

登記の目的 土地分合筆登記

申請年月日

不動産番号

所在 福井県 A市B町△丁目

地番 200番1

申請方法を設定します

申請方法 オンライン申請 特例方式を採用 不動産登記令第13条を採用

特例方式 持参 送付 未定

① 登記の目的に関して設定した内容は、作成時に反映されます

前の設定項目へ(E) 次の設定項目へ(N)

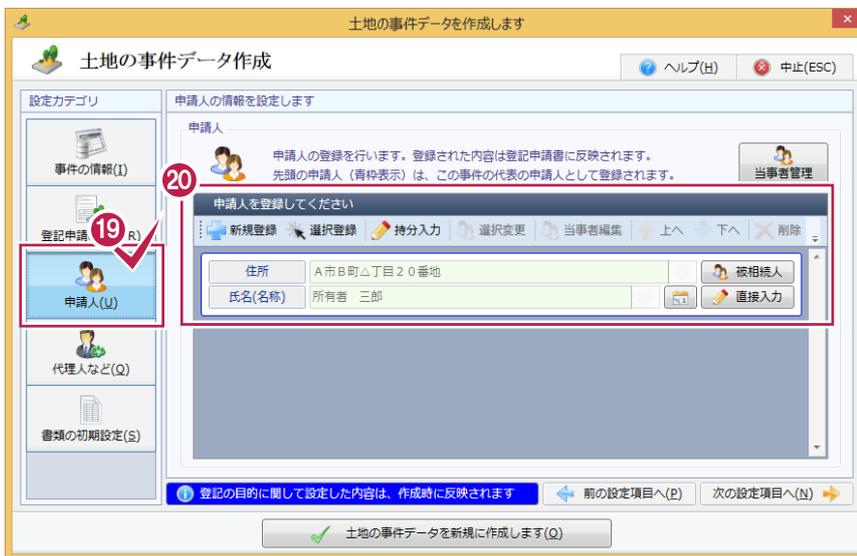


15 登記の内容、登録免許税を確認します。

16 [次へ]をクリックします。

17 登録される書類の添付方法を設定します。

18 [完了]をクリックします。



19 [申請人]をクリックします。

20 申請人を確認します。
申請人が複数のときは、ここで追加することもできます。



21 [代理人など]をクリックします。

22 代理人を確認します。
年計・事件簿情報を入力することもできます。

23 [土地の事件データを新規に作成します]をクリックします。

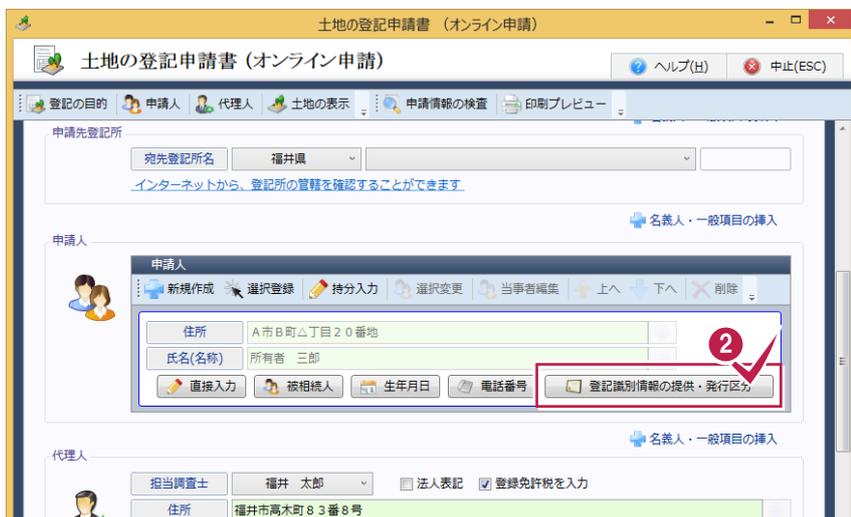
5-3

登記識別情報提供様式を作成する

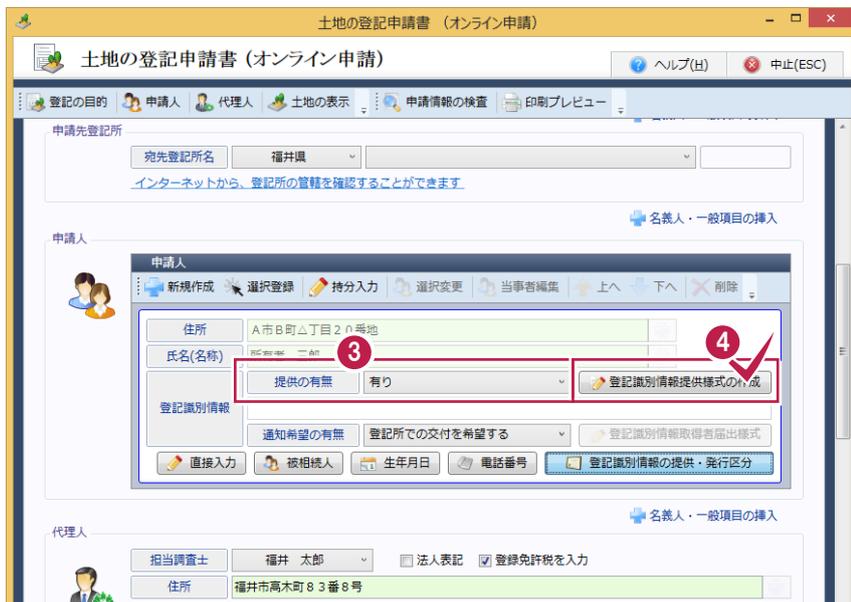
ここでは、登記識別情報提供様式を作成します。



1 [登記申請書]をクリックします。



2 [登記識別情報の提供・発行区分]をクリックします。



3 [提供の有無]で「有り」を選択します。

4 [登記識別情報提供様式の作成]をクリックします。



登録識別情報提供様式の作成

申請/請求者情報と登記の情報 (登記申請書に添付する場合は登記の情報は必須です)

住所: 福井県 A市B町△丁目20番地

氏名: 所有者 三郎

登記の目的: 土地 土地分合筆登記

登記権利者

登記識別情報の請求を行う物件情報

物件指し方	種別	所在/不動産番号	地番/家屋番号	甲/乙	受付年月日	受付番号	順位番号	登記識別
物件入力指定	土地	福井県A市B町△丁目	200番1	甲区	平成27年1月29日			

上記の内容で登録を行います(Q)

- 5 申請人の住所、氏名を確認します。
- 6 登記の目的を選択します。
- 7 [登録]をクリックします。
- 8 物件を選択します。
- 9 [編集]をクリックします。



登録識別情報の提供を行う物件

不動産の種類: 土地

所在: 福井県 A市B町△丁目

地番・家屋番号: 203番1

甲区/乙区: 甲区

受付番号/順位: 受付年月日と受付番号

受付年月日: 2015年01月29日 平成27年1月29日

受付番号: 第...号

上記の内容で登録を行います(S)

- 10 所有者よりお預かりした「登録識別情報通知」に従って、土地の登録識別情報を入力します。
- 11 [上記の内容で登録を行います]をクリックします。



登録識別情報提供様式の作成

申請/請求者情報と登記の情報 (登記申請書に添付する場合は登記の情報は必須です)

住所: 福井県 A市B町△丁目20番地

氏名: 所有者 三郎

登記の目的: 土地 土地分合筆登記

登記権利者

登記識別情報の請求を行う物件情報

物件指し方	種別	所在/不動産番号	地番/家屋番号	甲/乙	受付年月日	受付番号	順位番号	登記識別
物件入力指定	土地	福井県A市B町△丁目	200番1	甲区	平成27年1月29日			
物件入力指定	土地	福井県A市B町△丁目	203番1	甲区	平成27年1月29日			**.*.*.*
物件入力指定	土地	福井県A市B町△丁目		甲区	平成27年1月29日			

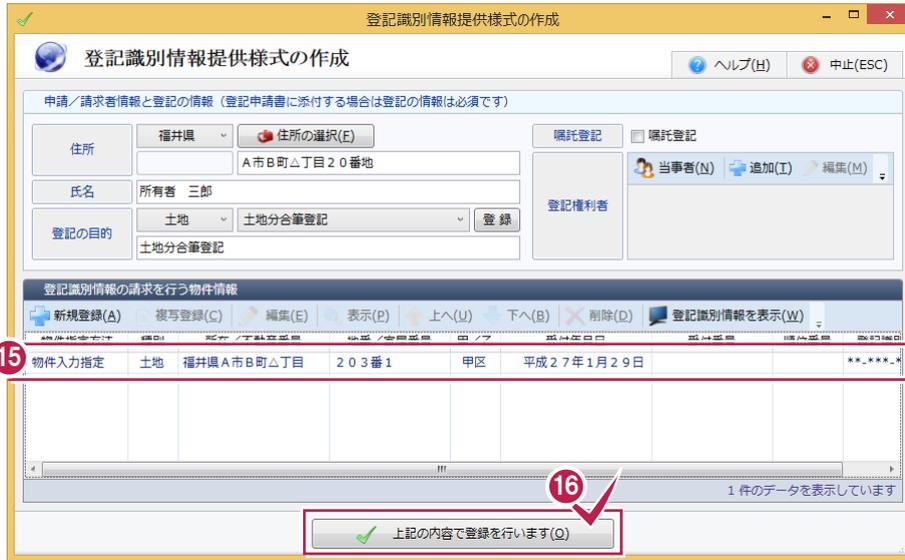
上記の内容で登録を行います(Q)

- 12 不要な物件情報を選択します。
- 13 [削除]をクリックします。



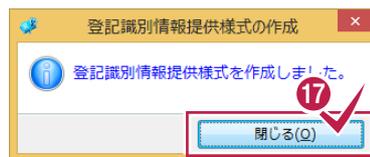


14 [はい]をクリックします。

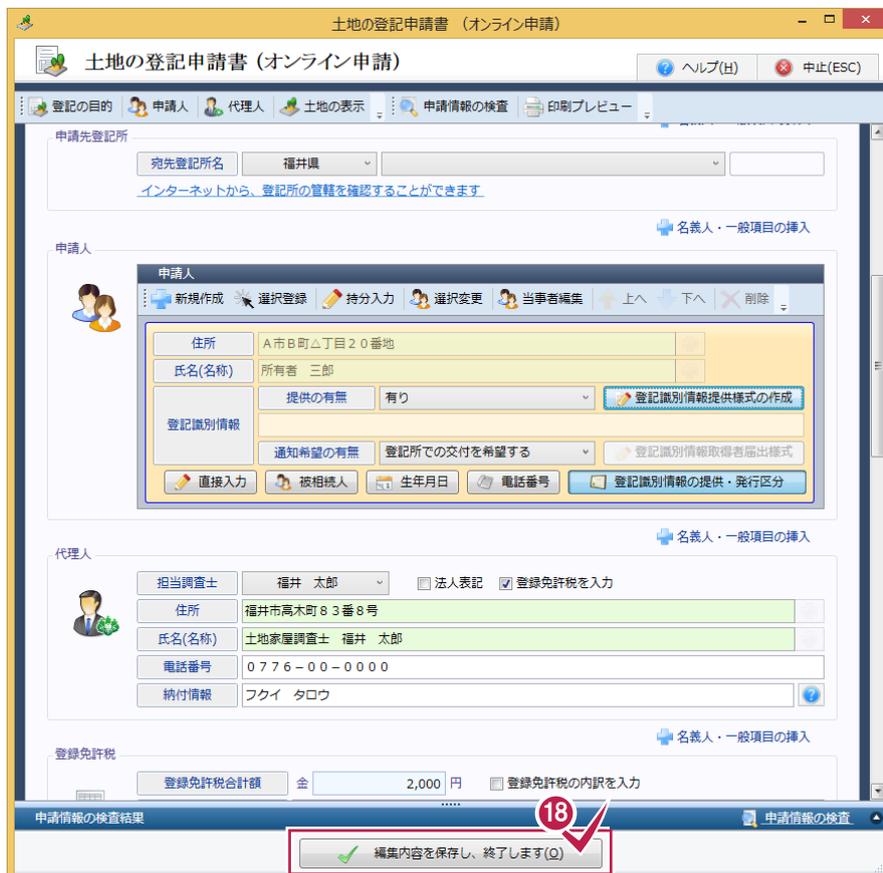


15 ⑫⑬⑭の操作を繰り返して、他の不要な物件情報も削除します。

16 [上記の内容で編集を行います]をクリックします。



17 [閉じる]をクリックします。



18 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

5-4

登記申請書を作成する

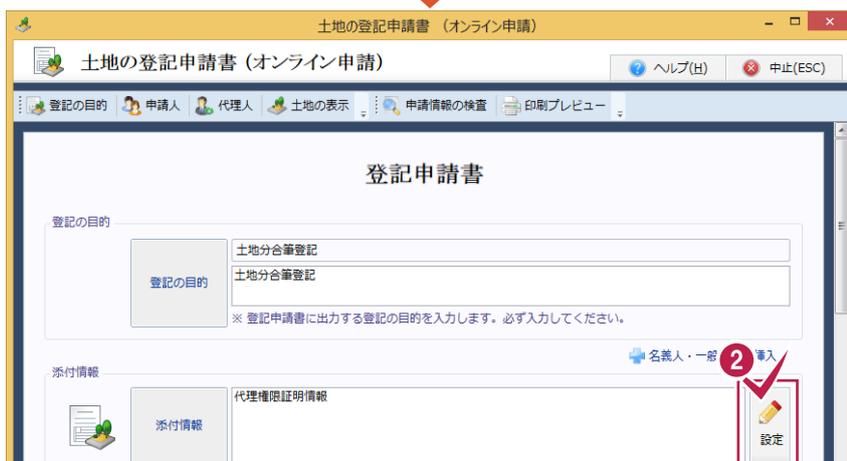
登記申請書を作成します。

添付情報を設定する

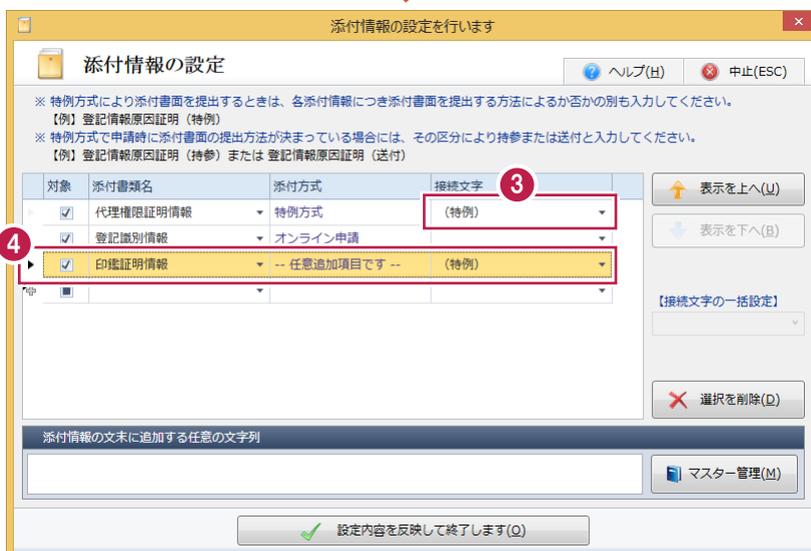
添付情報を設定します。ここでは、「登記識別情報」「印鑑証明情報(特例)」「代理権限証明情報(特例)」を設定します。



1 「登記申請書」をクリックします。

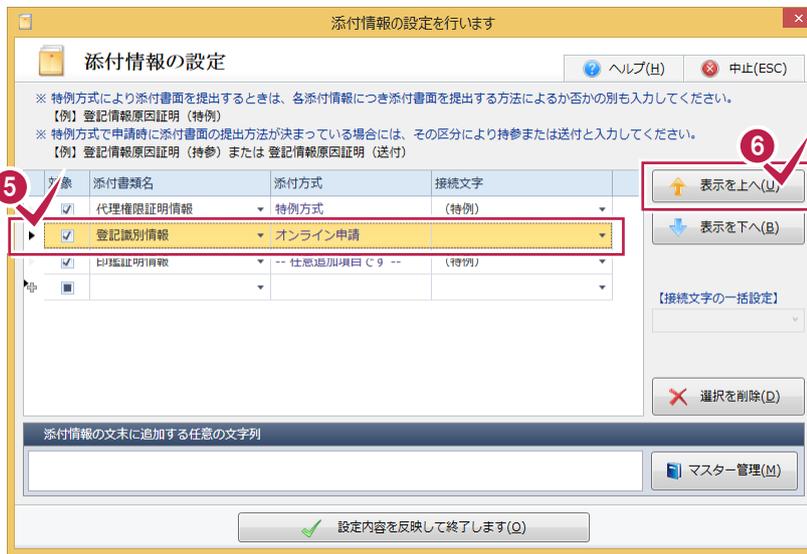


2 「添付情報」の「設定」をクリックします。



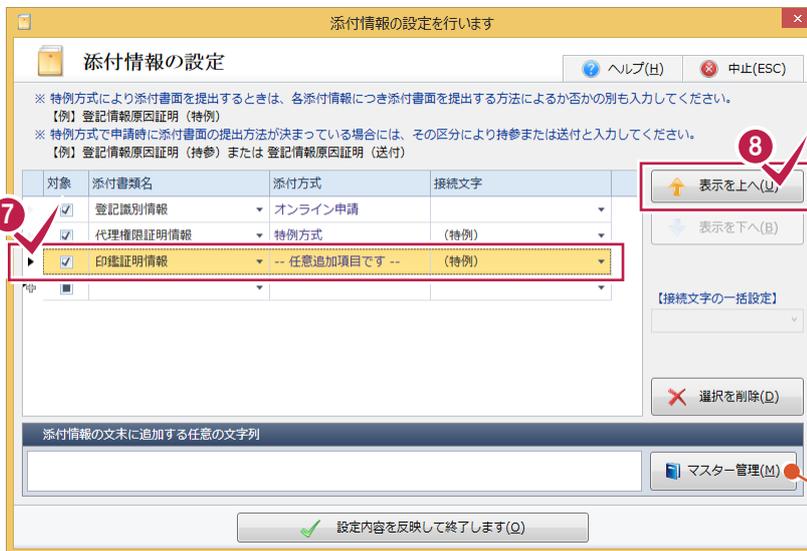
3 「代理権限証明情報」の「接続文字」で「(特例)」を選択します。

4 3行目の「添付書類名」で「印鑑証明情報」、[接続文字]で「(特例)」を選択します。



5 「登録識別情報」の左の三角をクリックします。

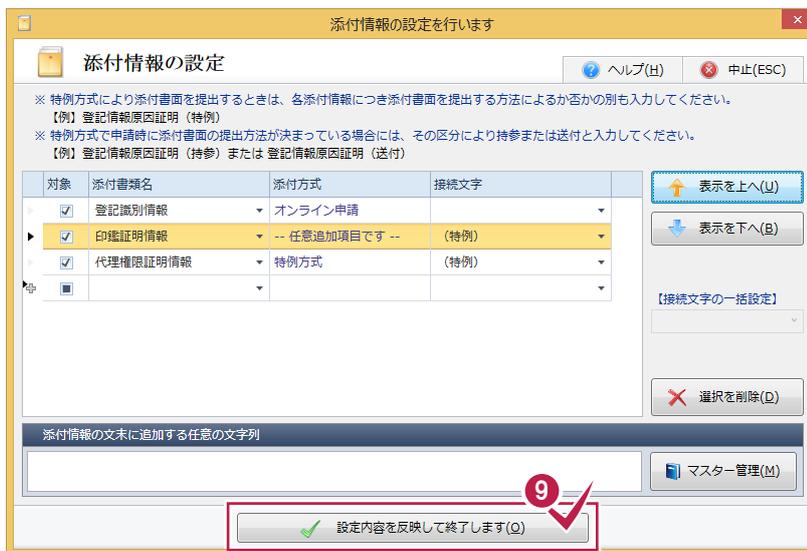
6 「表示を上へ」をクリックします。



7 「印鑑証明情報」の左の三角をクリックします。

8 「表示を上へ」をクリックします。

[マスター管理]で添付情報の任意文字列を追加することもできます。



9 「設定内容を反映して終了します」をクリックします。

メモ
 [添付情報の設定]の[添付書類名][接続文字][添付情報に追加する任意の文字列]は[マスター管理]の[不動産登記辞書]で追加・変更することができます。

登記完了証の交付先を設定する

登記完了証の交付先を設定します。

The screenshot shows the 'Land Registration Application (Online Application)' window. The 'Registration Completion Certificate Delivery Method' field is highlighted with a red box and a circled '1'. The selected option is 'Delivery at the registration office'. Below this, the 'Land Display' section is visible, showing the land location as 'A City B District C Block' and the plot number as '200-1'.

- 1 [登記完了証の交付先]を設定します。

土地の表示履歴欄の残地、分筆地の原因及びその日付を入力する

土地の表示履歴欄の残地、分筆地の原因及びその日付を入力します。

The screenshot shows the 'Land Display History' table in the application. The table has columns for 'Land Display History', 'Plot Number', 'Plot Purpose', and 'Area (sq.m)'. The first row shows a plot number of '200番1' and a purpose of '住宅地' (Residential Land) with an area of '400.00'. Below this, there are two rows for 'Reason and Date' (原因及びその日付) with red boxes and circled numbers '2' and '3' indicating input fields. Row 2 contains '2003番1に一部合併' (Partial merger of 2003番1). Row 3 contains '200番1から分割して2003番1に合併する部分' (Part split from 200番1 and merged into 2003番1).

- 1 [土地の表示]をクリックします。
- 2 残地の原因及びその日付を入力します。
- 3 分筆地の原因及びその日付を入力します。

合筆先の原因及びその日付を入力する

合筆先の原因及びその日付を入力します。

- 1 合筆先の原因及びその日付を入力します。
- 2 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

6 仮換地の建物表題登記

仮換地に建物を建てた場合の建物表題登記の申請書を作成する操作を解説します。
※地域によって異なる場合もあります。詳しくは申請先の法務局・登記官にご確認ください。
操作例では、次のように入力します。

- ・[事件の情報]の[敷地番]、[登記申請書]の[所在地番]には底地の地番を入力
- ・[登記申請書]の[換地等の記載]には換地の予定地番を入力
- ・添付情報としては、通常の建物表題登記の添付情報に「該当地番証明情報」「仮換地証明情報」を追加

6-1 受託データを作成する

TREND REGIC を起動して、受託データを作成します。

The screenshot shows the 'TREND REGIC' software interface. At the top, there is a menu bar with '新規の受託' (New Registration) highlighted. Below the menu, there are several tabs: '受託データの分類' (Classification of Entrusted Data) and '受託データの一覧' (List of Entrusted Data). The main window is titled '新規に受託データを作成します' (Create New Entrusted Data). It contains several sections: '受託データの登録情報' (Registration Information) with fields for year, serial number, date, and staff; '設定項目' (Settings) with a 'ご依頼内容' (Request Content) section where '普通建物' (General Building) is selected and '表題' (Table Title) is checked; 'ご依頼内容(Q)' (Request Content) with checkboxes for '表題', '変更', '更正', '滅失', '附属建物新築', '区分', '分割', '合併', '合体', 'その他', '所在', '種類', '構造', '床面積', and '敷地権'; 'ご依頼人情報(C)' (Applicant Information) with fields for '申請地所在' (Application Location) and '敷地番' (Land Number); '所有者の情報(U)' (Owner Information) with fields for '所有者氏名' (Owner Name), 'ふりがな' (Furigana), '生年月日' (Date of Birth), and '所有者ご住所' (Owner's Address); and 'ご依頼人ご住所(C)' (Applicant's Address) with fields for '住所' (Address), '電話番号' (Phone Number), '携帯番号' (Mobile Number), 'FAX番号' (FAX Number), and '電子メール' (Email). At the bottom, there are two buttons: '新規登録を行い受託データ編集へ(E)' (Click here to edit entrusted data after new registration) and '新規登録を行い終了します(Q)' (Click here to finish after new registration).

- 1 [新規の受託]をクリックします。
- 2 [ご依頼内容]で「普通建物」を指定し、[表題]のチェックをオンにします。
- 3 底地の所在、敷地番、家屋番号を入力します。
- 4 [所有者の情報]をクリックします。
- 5 所有者氏名、所有者ご住所を入力します。
- 6 [新規登録を行い受託データ編集へ]をクリックします。

メモ 法務省の申請様式を使用する場合は、[マスター管理]の[登記目的と添付情報など]で[使用する様式]を「法務省の申請様式に使用する」に変更してください。

6-2

事件データを作成する

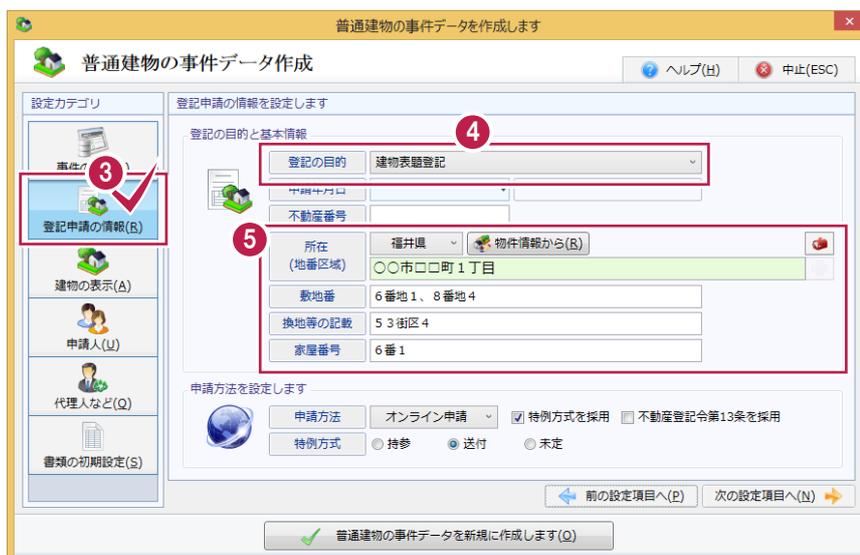
事件データを作成して、[登記の目的]を選択し、所在、地番を確認します。



1 [新規事件作成]をクリックします。



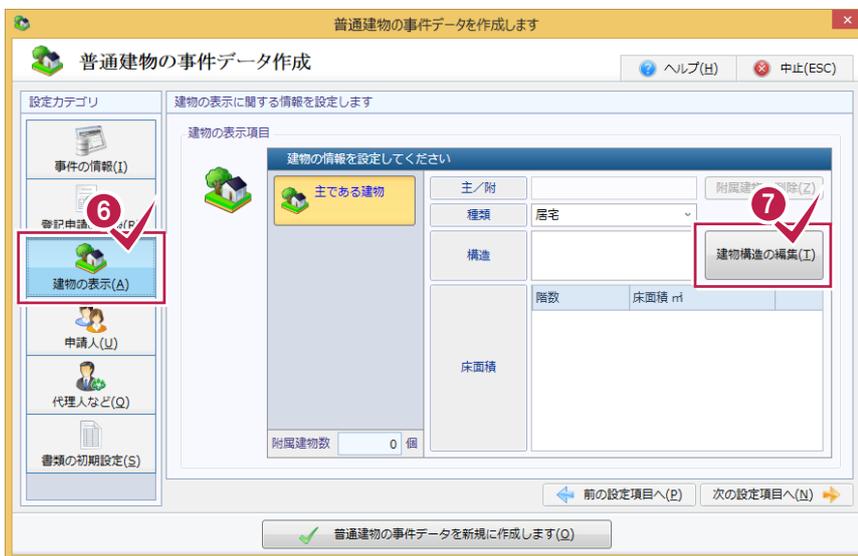
2 [普通建物]をクリックします。



3 [登記申請の情報]をクリックします。

4 [登記の目的]で「建物表題登記」を選択します。

5 所在、敷地番(底地)、換地等の記載(換地の予定地番)、家屋番号を入力します。



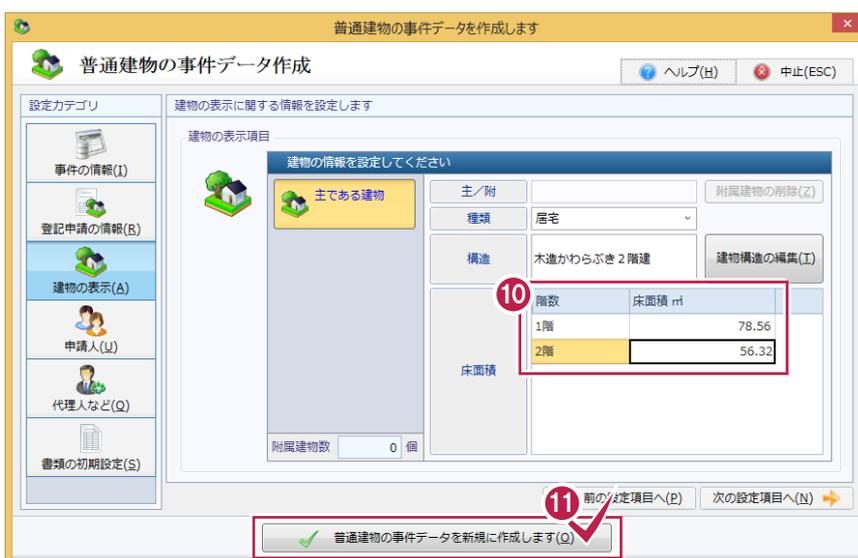
6 [建物の表示]をクリックします。

7 [建物構造の編集]をクリックします。



8 建物の構造、屋根の種類、階数を設定します。

9 [上記の内容で設定します]をクリックします。



10 床面積を入力します。

11 [普通建物の事件データを新規に作成します]をクリックします。

6-3

登記申請書を作成する

登記申請書を作成します。

添付情報を設定する

添付情報を設定します。ここでは、通常の建物表題登記の添付情報に「該当地番証明情報」「仮換地証明情報」を追加します。



1 [登録申請書]をクリックします。



2 添付情報を入力します。

登記完了証の交付先を設定する

登記完了証の交付先を設定します。

建物の登記申請書 (オンライン申請)

建物の登記申請書 (オンライン申請)

登記完了証の交付先

1 [登記完了証の交付先]を設定します。

建物の表示

所在地	地番区域	敷地番	換地等の記載
〇〇市〇〇町1丁目	〇〇市〇〇町1丁目	6番地1、8番地4	53街区4

1 [登記完了証の交付先]を設定します。

建物の表示を入力する

建物の所在、家屋番号、種類、構造、床面積を確認して、原因及びその日付を入力します。

建物の登記申請書 (オンライン申請)

建物の表示

1 [建物の表示]をクリックします。

2 建物の所在を確認します。

3 家屋番号を確認します。

4 種類、構造、床面積を確認します。

5 原因及びその日付を入力します。

6 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。

表示履歴	図号行号	①種類	②構造	③床面積(平方m)
		居宅	木造かわらぶき2階建	1階 78.56 2階 56.32

- 1 [建物の表示]をクリックします。
- 2 建物の所在を確認します。
- 3 家屋番号を確認します。
- 4 種類、構造、床面積を確認します。
- 5 原因及びその日付を入力します。
- 6 [編集内容を保存し、終了します]をクリックします。